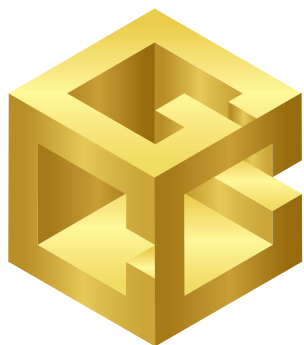




グッドキャリア企業アワード2024

大賞

厚生労働大臣表彰

株式会社関西鳶



評価の ポイント

全員経営で最大限の顧客満足を実現するというビジョンを掲げ、
全員参加の未来会議等で経営者の思いを従業員全員が共有し、
企業成長の最重要ミッションとしてキャリア支援を実施

【 経営者からのメッセージ 】

このような素晴らしい賞を頂きまして、心から感謝を申し上げるとともに身が引き締まる思いです。今後も社員さん達と共に成長し全社員さんが誇りに想える関西鳶にして参ります。そして建設業界全体に良い影響を与えていけるように努めていきたいと思っています。



代表取締役
酒井 雄生

企業概要

事業概要：建設業

業 種：職別工事業

所 在 地：奈良県磯城郡

従業員数：27 人（男性 26 人 / 女性 1 人
うち非正規雇用 0 人）

平均年齢：29 歳

創 業 年：1988 年

キャリア形成支援担当者紹介

キャリア形成支援の取組をして良かったこと

毎年、一人一人の成長が実感できることです。また自らの成長だけではなく、部下の指導や教育にも熱心に関わってくれることです。



工事部 取締役
西井 弘之
担当年数：15 年

キャリア形成支援の取組で苦労したこと

まずは 3K と言われる建設業で、新卒採用に取り組むことに苦労しました。また、危険な仕事でもあるため、キャリア形成支援にあたりご家族の理解を得ることです。



管理部 取締役
岡本 芳樹
担当年数：7 年

株式会社関西鷹の 具体的な 3つの取組

取組をはじめたきっかけと これまでの経緯

法人設立前の個人事業主時代の10数年前は組織として全く機能しておらず、それが離職率の高さや作業効率の悪化による利益率の低下につながってまいりました。そこで、従業員一人一人が高い志を持って業務に取り組むことで屈強な内部統制を築くことができると考えました。そこから、法人成立のタイミングで、『思いやりから安心で“安全”を』の企業理念とともに、全社員が働きやすい環境の実現と離職ゼロの達成に挑戦してきました。

01 社員全員に“経営者意識”を持たせる未来会議の実施

弊社では毎月未来会議というものを実施し、役員と全従業員とで自社の最新の業績をすべて共有します。大きな特徴としては、売上はもちろんのこと経費についても顧問税理士から提供される月次試算表をもとにすべて共有します。そのうえで、キャリアや年齢に関係なく全員が自社の業績を把握し、コスト意識を強く持つことを心がけています。また、未来会議では、経営者と従業員のコミュニケーションを積極的にはかることも強く意識しており、組織が良い方向に進むように自由闊達な意見が飛び交うような土壌ができております。会議では全員が必ず発言できる機会を設けて、どんな意見であっても全員で真剣に議論して個々の意思と自主性を尊重しています。



▲会議写真

02 10年先の“未来”を見据えたキャリア形成をサポート

弊社の主力である鷹工事は体力仕事であり、定年まで現場の第一線で働き続けられるわけでは決してありません。そこで弊社では、社員が現場の第一線で活躍できる若い頃から、将来を見据えて積極的に多種多様な研修を受けることができる機会を設けたり、技術系をはじめとする様々な資格取得のためのサポートを全社をあげて行っております。また、現場を

退いた後にスムーズに管理職側に移行できるように経営計画の策定や経営者育成のための研修等も積極的に受講するように促しています。常に未来を意識した行動を個々の従業員に責任をもって取ってもらうことで、それぞれが掲げた“夢や目標の達成のための道標”となるように支援しております。

03 個々の強みを適正評価、年齢や国籍の壁を越えた組織へ

弊社では管理職側と従業員側で積極的に面談を行っております。弊社では大きく現場作業を中心に行う部門と資材置き場等での場内作業を行う部門にわかれております。管理職側が一方的に割り振るのではなく、個々の能力やスキルを見極めた上で、各々の希望も確認して役割を決めていって

ます。場合によっては部門間の異動もフレキシブルに行っております。また、個々の能力やスキルを客観的かつ適正に評価し、年齢や国籍に関係なく昇給や昇格が可能な環境を整備するとともに、障がいを持っている社員でも働きやすい職場づくりを推進しております。

取組の効果について

All for one “チーム関西鷹” の実現

異なる個性や価値観を持った27名が、関西鷹という一つのチームで夢や目標を共有し、その実現のために切磋琢磨して協力していくという、創業者である父やそれを受け継いだ私が掲げた“大家族経営”と“社員ファースト”、これが着々と形になってきています。“仲間の笑顔、家族の幸せ、みんなからのありがとう”、まだまだ道半ばではありますが、我々はこれらの実現に一步一步近づくことができております。

01

前述の取組 01 の効果について

“一人一人が経営者”～社員の意識は会社の希望の光～

未来会議を行うようになってから、多くの社員が自分が会社に所属しているだけでなく、自分が会社を動かしていく存在なんだという意識が芽生えたと感じています。今まで意見を述べるのを遠慮していた社員が積極的に提案してくれるようになったり、自分の仕事だけで精一杯だった社員が困っている後輩の手助けをしたりといったことが当たり前になる環境ができてきました。責任感が増すことで個々が自信と誇りを持ちながら日々の業務に取り組むことに貢献できるようになり、その結果、スキルや意識も向上し、ほとんどの社員の生産性が10%～20%アップしました。“関西鷹を自分たちでもっと良くしていく”、全員が同じ方向を向いています。



▲社員同士の情報共有

02

前述の取組 02 の効果について

“エキスパート集団の結成”～会社の未来は社員の未来～

本取組によって多くの社員が難関資格を次々と取得することができております。その結果、取引先の信頼を高めることができたり、会社としての業務の幅が大きく広がったりといったプラスの効果が出てきております。最近はこちらが指示するまでもなく、個々で自分に必要なスキルを積極的に学ぼうとする土壌ができてきました。また、多くの社員に経営者意識が芽生えるようになり、常に自分が管理職ならどうするかという観点が持てるようになりました。その結果、早い段階での職長への昇格が実現した社員もいれば、将来、自分が関西鷹の管理職になってもっと会社を大きく発展していきたいという夢を持つ社員も出てきてくれるようになりました。



▲足場の組立て練習



▲松村 とび 賞状

03

前述の取組 03 の効果について

夢と希望が溢れる職場で“新卒の離職率ゼロを実現”

本取組の結果、若手の職長が毎年のように誕生しております。高卒3年目や4年目が職長に昇進し、上司として自分より2～3才程度若いだけの新人を自信を持って教育できております。また、今年には初めての外国人実習生の職長が誕生しました。さらに、約2年前には障がいを抱えながら頑張っている社員が職長に昇進することができました。弊社ではこのように年齢や国

籍や属性に関係なく努力と意欲次第で誰でも夢を叶えることができます。こういった偉大な先輩達の姿をみて新入社員も自分もそうなりたいたいと強く意識して高いモチベーションで業務に取り組んでいます。その結果、新卒の離職率ゼロが今も継続できております。関西鷹の夢のバトンはこれからも受け継がれていきます。

今後の課題と展望

未来永劫続く 会社へのチャレンジ

時代はどんどん移り変わります。現状に満足しては未来はありません。関西鷹は未来に向けて以下の3つの実現を宣言します。①日本一福利厚生が充実している会社を目指し続けます。②年齢、性別、国籍、属性にかかわらず、すべての社員が最大限のパフォーマンスを発揮できる職場を追求し続けます。③奈良から日本へ、日本から世界へ、社員とともに世界に誇れる企業であり続けます。関西鷹は未来永劫社会に貢献し続けます。

社員の声

Q1

自身のキャリアを考えるきっかけ（制度・出来事など）とは？

Q2

その後、取り組まれたことや起こった変化とは？

Q3

築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは？



工事部
木村 健人

A1

入社当初、挨拶がなかったこと、資材をぶつけてしまったことを上司から注意を受け、仕事をしていく中で、自身の社会人としての在り方考えることが増えました。入社3年目を迎えた頃、職長として現場に立たせて頂いた時、上司に教えてもらったことが身に沁みました。

A2

職長として現場に立つことの責任感と日々向き合いました。挨拶をすること、物を大切にすること、作業内容をよく理解してから現場へ入ること、当たり前ですが一番大切なことを徹底して取り組みました。結果、従業員やお客様との関係が良くなり、仕事のやり易さ、楽しさが増え職長として成長することができました。

A3

今後も、現場での経験や学んだことを自身の成長に繋げ、次は後輩達の手助けができるようになりたいです。会社全体のブラッシュアップを図り、自ら成長していける仲間を増やしていきたいです。



工事部
大西 稜馬

A1

仕事をしていく中でできることが増え、お客様からのありがとうの言葉を頂くことが増えました。人から感謝される喜びをやりがいに感じ、仕事をする上で自分の役割を考えるようになったことがきっかけです。

A2

会社にとって自分の役割を考えた時に、得意分野で伸ばして行くことに目を向け仕事に活かせる努力をしました。足場の解体作業が自身の得意分野なので、丁寧にスピーディーに作業を終わらせ、他の現場へ応援に向かうことで仕事効率を上げることに成功しました。

A3

上司の心強い教えがあったからこそここまで来れました。次は自分が後輩達に繋げていけるように自分も成長させながら、指導していける立場になりたいです。そして、後輩達が働きやすい環境づくりに積極的に取り組み、会社全体の成長に繋げていきたいです。



工事部(技能実習生担当)
グエン ヴァン カー

A1

私は、ベトナム人です。会社で初の外国人受入れの時に入社しました。最初は慣れない日本での生活・言葉の壁にぶつかり大変苦労しました。仕事をしていく中で、健全な価値観や日本の考え方を学ぶことができ、成長できたことがきっかけです。

A2

ベトナム人の部下が注意を受けている時、自分が説明し一緒に直していくことを徹底しました。結果、日本人従業員とベトナム人従業員を繋ぐ役割を果たすことができました。また、作業主任者の資格も取得できたので職長としても挑戦していきたいです。

A3

今後も、日本人従業員とベトナム人従業員の架け橋となれるように、そして、ベトナム人従業員が働きやすい環境づくりを心がけ、会社全体の団結力強化へ繋げていきたいです。



事務
後藤 ゆりえ

A1

足場図面を作成する仕事を頂いたことです。ゼロからのスタートなので、講習等に参加させて頂き、学びの時間を頂きました。自分が今後、どのように仕事に向き合っていくべきなのか明確になり、今後のキャリアを考えるキッカケとなりました。

A2

実際に足場を組んでいる工事部の方に足場の構造の説明を受けましたが、一度や二度で足場の仕組みを理解することはできず、何度も繰り返し教えてもらいました。その結果、足場図面を作成し、お客様に提出することができるようになりました。

A3

図面の精度をあげ、労働基準監督署に提出する書類として、一人で図面を完成できるようになりたいです。そのために、根気強く、必ず結果を出せるように日々の積み重ねを大切にしていきたいと思っています。